

CoCoDe からのお知らせ

インフォメーション

CoCoDe スタッフ募集！

- 業務内容 施設管理運営業務、会計業務、事業企画など
- 雇用期間 ～2025年3月31日
(※試用期間3カ月、継続雇用有り)
- 勤務日 シフト制による(土・日・祝勤務有り)
- 勤務時間 8:30～22:30の間の5時間～8時間勤務
※労働日数について相談可
- 給与 当センター規定により支給 交通費支給
(上限有り)、社会保険、雇用保険有り
- 勤務地 旭川市市民活動交流センターCoCoDe
- 応募条件 高卒以上、パソコン(エクセル・ワード)操作できる方、人と接することが好きな方
NPO・市民活動に興味のある方
日商簿記、簿記能力検定、簿記実務検定
いずれかの資格3級以上を所持
- 問合せ先 旭川市市民活動交流センターCoCoDe
〒078-8391 旭川市宮前1条3丁目3-30
TEL/0166-74-4151(担当:森田・長嶋)
お気軽にお問い合わせください
※ハローワークからも応募できます

記念誌を発行しました

今年、CoCoDe は開設 10 周年を迎えました。同時に指定管理者である旭川 NPO サポートセンターも創立 20 周年を迎え、この度、記念誌を発行いたしました。

設立以来、子育て／環境／まちづくりや NPO 支援等の事業に取り組んでまいりました。ふり返れば長くもあり、短くも感じられる 20 年でした。ここまで継続することができたのも、ともに歩んでいただいた皆さまのご支援があったからこそと感謝する次第です。

記念誌は CoCoDe の図書コーナーにも置いてありますので、来館のおりには是非ご覧ください。



意外と知られていない？ CoCoDe の使い方

🌸 マスクを配布しています

CoCoDe では、市民の皆様にご寄付いただいた未着用のマスクを事務所の受付カウンターに設置し、マスクを忘れた利用者や必要としている方へ配布しております。
先日市民の方より手作りの大人用マスクと子ども用マスクをご寄付いただきました。
必要な方はご自由にお持ち帰りいただき、ぜひご活用ください。
※マスク着用による熱中症などには十分お気を付けください。



知っておきたい

よく聞くカタカナ語。それってどういう意味？
『テレワーク』

テレワーク (telework) とは、tele (遠く離れた) + work (働く) をあわせた造語であり、情報通信技術 (ICT = Information and Communication Technology) を活用した、場所にとらわれない柔軟な働き方のことです。
自宅やカフェ、サテライトオフィスなど、勤務先以外の場所で働くことがある場合に使われます。
オフィススペースの削減や、通勤時の疲労など心身の負荷の軽減、印刷のコスト減などのメリットがありますが、勤怠管理などが難しかったり、情報漏洩のリスクがあります。
新型コロナウイルス対策の状況下で、推奨されている働き方のひとつで、特に在宅勤務の需要は今後も増加していくとみられています。



◆「北海道の新型コロナウイルス対策活動 応援サイト」オープン！

北海道における新型コロナウイルス感染症対策に関する活動を応援・サポートするためのプラットフォーム (頑張る人たちと応援する人たちを結びつける場) となるホームページを開設しました。
道内におけるコロナ対策活動について、実施中のプロジェクトの内容や団体の情報、寄付募集や助成情報、コロナ対策関係の『お役立ち情報』を掲載しています。
※運営は札幌市と NPO により官民連携で設立された「新型コロナウイルス感染症対策活動団体支援協議会」が行っています。
⇒ <https://covid-19.npoproject.hokkaido.jp/>

ホッとなあつ場所

今回は旭川市科学館サイバル天文台の近藤祐司さんにお話を伺いました。

Q. サイバル天文台の特徴について教えてください。

サイバルの4階・屋上には大小二つの天文台があります。
それぞれ口径 20cm の屈折式望遠鏡と口径 65cm の反射式望遠鏡が設置されています。65cm の反射式望遠鏡は北海道では3番目に大きな望遠鏡です。
夜の観望会はもちろん、雲が無い日であれば昼間でも星を見ることができます。



Q. 天文に興味を持ったきっかけを教えてください。

天文・宇宙関係のものに最初に興味を持ったのは小学生の時にテレビでスペースシャトルの打ち上げを見た時だったかも知れません。
学校の図書館で天文図鑑など借りて下校時に歩きながら読んでいた記憶があります。

Q. 星の魅力について教えてください。

きれいな星を眺めて楽しむのももちろんですが、近年の



小熊秀雄没後 80 周年記念 企画展
小熊秀雄と旭川の詩人・歌人たち

～大正期から昭和初期の旭川で活躍した文学者を紹介～
【日時】令和2年9月15日(火)～令和3年1月30日(土)
10:00～16:00
(休館日 日曜・月曜・祝日・年末年始)
【会場】旭川文学資料館
【入場】無料
【お問い合わせ】旭川文学資料館 TEL: 0166-22-3334
※マスクの着用をお願いします。尚臨時閉館や、会期を変更する場合がありますので、ご了承ください。

情報募集中！

CoCoDe 通信では市民活動団体の皆様のイベント情報や会員募集、求人情報等を募集しています。お気軽にご連絡ください。

科学技術や観測技術の向上により、星座を形作るそれぞれの星のまわりにも惑星がまわっているのが見つかるようになってきました。
夜空の星はいわば太陽の親戚で、その周りを回っている惑星の中にも、もしかしたら地球のような星があって向こうからこちらを見ているかもしれないと、遠い宇宙や未知のものを大きなスケールで想像してわくわくするのも魅力のひとつです。

Q. 今後の活動予定を教えてください。

夜空の星や惑星を天文台の望遠鏡で観測する「天体を見る会」(要申込)の予定をご紹介します。今年は火星が接近する年で10月6日に最接近となります。10月以降の天体を見る会でも主要な観測対象としています。是非参加して大きな望遠鏡で火星を見に来てくださいね。
10/1「中秋の名月」、10/6 と 11/14 と 12/12「火星・海王星・天王星の観測」、1/23 と 2/20「火星・天王星と月の観測」、申込電話 0166-31-3186



旭川市科学館

TEL: 0166-31-3186